

活動レポート

道東技術士会

平成 18 年度第 2 回総会及び講演会を開催

はじめに

技術士会北海道支部会員の皆様におかれましては、ご活躍のことと拝察いたします。

年度始めからお忙しい方もおられるとは思いますが、コンサルに勤務されている方は、業務完了工期の集中する 3 月を乗り切り、新年度の業務がスタートするこの時期が 1 年のなかで 1 番落ち着いた時期ではないでしょうか。

地球温暖化の影響からか、近年の夏は、我々の住む北海道でも 30°C を超える大変暑い日が連続し、秋口には記録的な大雨など、自然環境が急速に変化しているように感じます。

さて、今回の活動レポートでは、昨年 12 月に開催した総会と同時開催の講演会について報告致します。

1. 講演会

総会に先立ち、CPD（継続教育）として講演会を行いました。

演題：十勝地域におけるバイオマス利活用の現状と課題

講師：帶広開発建設部長 加藤史郎技術士

講演要旨

バイオマスに対する取り組みは、2002 年（平成 14 年）2 月の京都議定書発効以降急速に進んでいます。

北海道におけるバイオマスエネルギーとしては、バイオガス、BDF、バイオエタノール、木質ペレットが主なもので、以下のような特徴と課題があります。

・バイオガスプラント

特徴：家畜糞尿原料とし、発生したガスにより発電を行う。（十勝管内 11 箇所で導入）

課題：敷料の混入や凍結による配管の詰まり。買

電単価が安い。

・BDF（バイオディーゼル）

特徴：食用油を加工し、自動車の燃料として利用する。（更別村、札幌市など）

課題：品質の確保、流動性の向上、原料の確保。

・バイオエタノール

特徴：規格外農産物を原料としてエタノールを製造し、ガソリンと混ぜて自動車などの燃料とする。（十勝管内で E 3 燃料での冬期間の実証実験）

課題：製造コストの低減、E 3 燃料の安定供給とエンジン性能の向上。

・木質ペレット

特徴：間伐材などを粉碎加工し、ストーブやボイラーの燃料とする。（足寄町、滝上町など）

課題：燃焼率の開発、性能向上。

バイオマスの利活用は、国民的理解の不足や原料の有効活用が十分でないなどの課題はありますが、CO₂ の削減による環境保全などの面から、今後とも利活用を推進していく必要があります。



加藤講師

2. 平成 18 年度 第 2 回総会

日 時：平成 18 年 12 月 9 日 午後 6 時

場 所：北海道ホテル

出席者：46 名（技術士 20 名、技術士補 26 名）

当技術士会では、釧路と帯広で年 2 回総会を行っており、昨年度も例年同様、秋に第 2 回総会を帯広において開催しました。

冒頭、星山会長は、産学官の枠を超えた交流の場として総会及び講演会を年 2 回開催しています。今回も、技術士をめざす多くの若手の技術士補の方が出席して頂いたことは、会の発展にとって大変頼もしいことです。

平成 19 年度より技術士試験の内容が変更されることですが、試験対策や情報交換を含め、この会が道東エリアの技術者の親睦と連携を深める機会になれば幸いです。と挨拶しました。

今回は、主要な議題がなかったことから、元会長の小野技術士の乾杯の音頭で情報交換会に移りました。

情報交換会では、各テーブルで技術士試験内容の変更についての他、近況の業績などについても話題になっていました。

おわりに

十勝においても、E 3 燃料での冬期間の実証実験が行われるとともに、清水町にバイオエタノール製造工場の建設が計画されるなど、バイオマスの利活用に対する取り組みが本格化する中、今回の講演会ではタイムリーな話題を提供して頂いたと思います。

講演会において、講師の加藤技術士が話されたことのうち、私が強く印象に残ったのは、『幼稚園の園児が集めた天ぷら油を原料とし、出来た BDF を幼稚園バスで利用する。このことが大切な環境教育になる』、『食用として生産した穀物原料を、燃料の原料として使用する事への農家の困惑』ということでした。

さて、道東地域に居住する会員数は 136 名（技術士 71 名、技術士補 65 名…平成 18 年度）で数年前のほぼ倍になっているものと思います。また、2 年ほど前までは総会の出席者が 15 名程度でしたが、徐々に増加し、今回は約 3 倍となっています。これらは、技術士補の方（一次試験の合格者を含む）の協力によるところが大変大きいものと思います。

今後も総会時には講演会を開催したいと思いますので、技術士の方はもちろん、技術士補の方々についても多数参加して頂きたいと考えます。

なお、総会などをメールにより案内することとしますので、道東地域にお住まいの技術士、技術士補（修習技術者を含む）の方で、総会などの案内が届いていない方は、以下のアドレスまで連絡下さいますようお願いします。

（道東技術士会幹事）

平田技術コンサルタント株式会社

上野 博司

E-mail : h-ueno@htc-k.co.jp

最後になりましたが、皆様のご健勝とご活躍をお祈りし、道東技術士会の報告とさせていただきます。

（文責：道東技術士会幹事 上野博司）